

十三小学校研究推進便り

10月27日(木)、5時限目 第5回の研究授業。

2年 おはなしをよもう。

「サラダでげんき」

木村 葉子 学級

<研究授業参観に当たって>

2学期半ばを過ぎ、少しずつお話も読めるようになってきた1年生の授業です。今回は第3次の学習です。「こんな材料を入れるといいよ…」と、りっちゃんに教えてあげるために一人一人が考え、その後交流します。かわいい1年生の発想を楽しみにしています。

<研究授業では、つぎの視点でみてください>

単元構成の工夫（単元を貫く言語活動）

「読みの観点」の習得→活用が図れる流れであったか。

- ① 言語活動に迫るための活動が効果的であったか。

協働的な学びに迫る交流について

- ① 自分の考えを持つための工夫（ワークシートやノート指導、助言、思考ツール等）
- ② 交流のあり方

言語力・表現力を高める工夫

- ① 掲示物は適切か。
- ② 関連図書が生かされているか。

<木村先生のつぶやき>

1年生の子どもたちは食べ物や動物にとっても興味を示します。だから、子どもたちは、このお話をとっても楽しみながら読んでいます。お話の中に、りっちゃんにサラダの材料を教えるために次々と動物が登場します。そこで、これらの動物たちのように、りっちゃんにサラダの材料を教えてあげることを子どもたちと計画しました。

『おいしいサラダ』『げんきになるサラダ』を作りたいと考えているりっちゃんに、さて、1年生の子どもたちはどんな材料を薦めるのでしょうか。本時では、自分の生活経験とも結びつけてお薦めの理由についても考えさせてみたいです。

<授業参観後の討議会について>

ワークショップ型の討議会を行います。授業を参観しながら、気付いたことを付箋「成果（ピンク）」「課題（黄）」「改善策（青）」に記入してください。

今回は、3班（1グループ4～5人）に分かれて話し合います。裏面で班と役割を確認してください。

○自分の思いや考えを広げたり高めたりするための話し合いの評価をする。

- (低学年) ・ 大事なことを落とさずに話したり聞いたりできたか。
 - ・ 順序を考えて話すことができているか。
 - ・ 自分の意見に理由を言うことができたか。

- (中学年) ・ 友達の意見を聞いて自分と同じところ、違うところを意識できたか。
 - ・ 友達の意見に対して自分の考えを言うことができたか。
 - ・ 理由や例などを挙げて自分の意見を説明できたか。

- (高学年) ・ お互いの意見を聞いて、考えの変化に気づいたり、新たに思ったことや考えたことが見つかったりしたか。
 - ・ 目的や意図に応じて的確に話しあうことができたか。
 - ・ 複数の根拠を関係づけながら話すことができたか。